

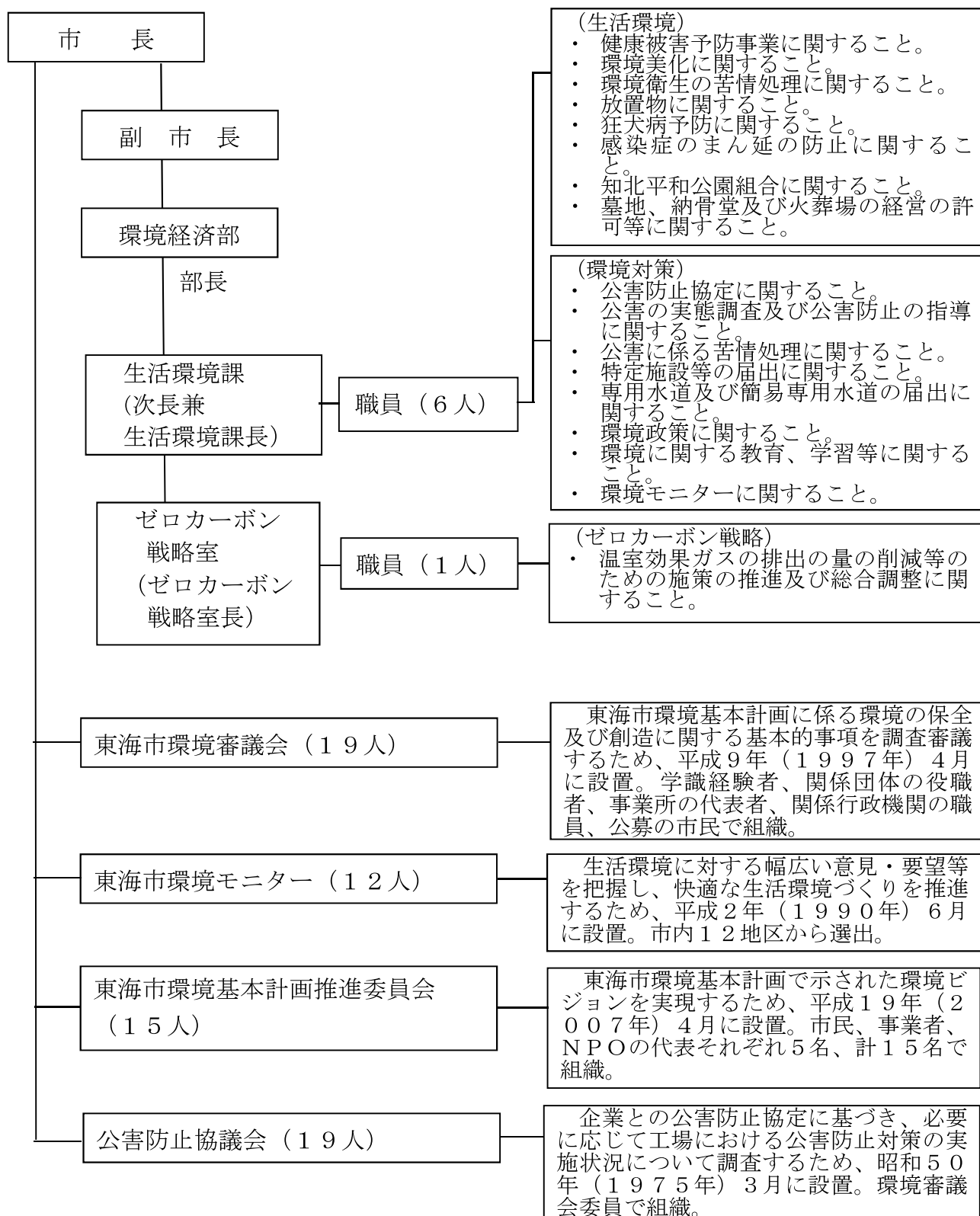
Ⅱ 環境行政の概況



エコスクール：上野新川で生き物を調べよう

1 行政機構

・組織と所掌（令和5年（2023年）3月31日現在）



・審議会、協議会等の活動状況（令和4年度（2022年度））

環境審議会

年 月 日	内 容
令和4年（2022年） 7月7日（木）	東海市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について 令和3年度（2021年度）版東海市環境基本計画年次報告書について 令和3年度（2021年度）大気測定結果について
令和5年（2023年） 1月20日（金）	東海市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）について 令和4年度（2022年度）版東海市環境基本計画年次報告書について

公害防止協議会

年 月 日	内 容
令和4年（2022年） 7月7日（木）	〔調査事業所〕 日本製鉄株式会社 名古屋製鉄所 〔立ち入り調査内容〕 ・日本製鉄による取組説明 ・構内調査 ・質疑等及び総評

2 環境保全対策費

令和元年度（2019年度）～令和4年度（2022年度）：決算額

令和5年度（2023年度）：予算額

単位：千円

項目 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
環境保全 対策費	158,221	242,301	206,291	696,906 ※	160,245

注) 環境保全対策費とは、市の予算のうち保健衛生総務費、予防費、環境衛生費、環境美化費、環境対策費、健康被害予防費を合わせたもののうち、生活環境課所管分の経費です。

※令和4年度（2022年度）は、地球温暖化対策推進基金積立金500,000千円を含む

3 環境測定用機器

・測定用機器等保有状況（令和5年（2023年）3月31日現在） 単位：台

用途	機 器 名	数	機 器 名	数
大 気	テレメータ装置	1	ローボリューム・エアサンプラー	5
	二酸化硫黄測定装置	5 (1)	自動ばいじん採取装置	1
	浮遊粒子状物質測定装置	7 (2)	窒素酸化物濃度計	1
	オキシダント測定装置	4 (2)	大気降下物採取器	1
	窒素酸化物測定装置	6 (2)	放射能測定器	3
	風向・風速計	7 (1)	ガス検知器	3
	降下ばいじん計	12 (1)		
水 質	pH計	1		
	インキュベーター	1		
	高圧滅菌器	2		
騒 振 音 動	普通騒音計	2	振動計	1
そ の 他	地下水検出器	1	分光光度計	1
	シェーカー	1	排水処理装置	1
	純水製造装置	1	原子吸光分光光度計	1
	実験台	3	冷蔵庫	1
	ドラフトチェンバー	1		
	天秤	3		

(注) () は内数で愛知県設置分

4 公害防止協定

公害防止協定は、法律や条例による一律的な規制では対処の困難な地域的汚染に対し、地域の事情や個別工場の実態に即した効果的な防止対策を行うため締結するものです。

本市では、現在、臨海部の主要企業を始め36社（38工場）と締結しており、このうち鉄鋼3社（日本製鉄㈱名古屋製鉄所、大同特殊鋼㈱知多工場、愛知製鋼㈱知多工場）は県、市及び企業の三者協定で、その他は市と企業の二者協定となっています。

協定内容には、(1)法令を上回る規制値の設定、(2)法令に含まれない規制項目の設定、(3)報告及び立入調査、(4)公害関係施設変更時の事前協議等が盛り込まれており、市ではこれに基づき大気、水質関係等の立入検査を行い指導、監視に努めております。

・ 締結企業等位置図



・公害防止協定締結状況一覧表（令和5年（2023年）3月31日現在）

事業所名	業種等	締結年月日	主な項目
1 東レ(株) 東海工場	有機化学工業 製品製造業	S44.12.8 改定 H13.3.30	大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄物
2 伊藤機工(株) 知多工場	鉄鋼業	S45.5.30 改定 H14.3.29	同上
3※ 日本製鉄(株) 名古屋製鉄所	高炉による 製鉄業	S45.6.5 改定 S46.9.14 改定 S49.11.7 改定 H11.3.31	同上
4※ 大同特殊鋼(株) 知多工場	製鋼及び 圧延業	同上	同上
5※ 愛知製鋼(株) 知多工場	製鋼及び 圧延業	同上	同上
6 宮崎精鋼(株) 知多工場	製鋼を行わない 鋼材製造業	S46.6.11 改定 S48.10.31 改定 H14.4.22	同上
7 三洋化成工業(株) 名古屋工場	有機化学工業 製品製造業	S47.11.30 改定 H13.4.20	同上
8 東邦ガステクノ(株) 名南改良土センター	舗装材料 製造業	S48.8.11 改定 H23.2.25 改定 H24.6.1	同上
9 名鉄運輸(株) 東海支店	一般貨物 自動車運送業	S48.11.29	水質、騒音
10 丸太自動車整備(株) オートプラザ東海	自動車整備業	S51.1.29 改定 H23.2.25	大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄物
11 丸太運輸(株) 元浜物流管理センター	一般貨物 自動車運送業	S52.4.1 改定 H23.3.25	同上
12 東洋運輸(株)	運送業 倉庫業	H11.5.31	同上
13 (株) カナモト	建設機器の レンタル業	H11.5.31	大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄物

事	業	所	名	業	種	等	締	結	年	月	日	主	な	項	目
14	福	山	通	運	(株)	貨物自動車 運送業	H11.8.26					同	上		
15	大	宝	運	輸	(株)	運送業	H13.10.15					同	上		
16	カ	ネ	美	食	品	(株)	弁当製造業	H14.5.28				同	上		
17	木	材	開	発	(株)	木材加工 販売	H18.5.25					騒音、振動、悪臭、 廃棄物			
18	日	本	陸	運	産	業	輸送容器の レンタル	同	上			同	上		
19	(株)	アイ	ティ	物	流	運送業	同	上				同	上		
20	大	一	電	機	産	業	電子応用制御装 置の検品	H21.4.13				同	上		
21	大	有	建	設	(株)	舗装材料 製造業	H24.6.1					大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄 物			
22	(株)	新	晃	プ	ラ	ン	ト	製	缶	板	金	H28.5.31			
23-1	(株)	坂	角	総	本	舗	場	パン・菓子製造	同	上		大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄 物			
23-2	(株)	坂	角	総	本	舗	場	同	上			同	上		
24	金	城	化	工	(株)	工業用プラスチ ック製品製造業	同	上				水質、騒音、振動、 廃棄物			
25	ト	一	カ	ロ	(株)	その他の金属表 面処理業	同	上				同	上		
26	鬼	頭	鋼	材	(株)	鉄鋼シャースリ ット業	同	上				同	上		

事	業	所	名	業	種	等	締	結	年	月	日	主	な	項	目										
27	(株)	大	光	製	作	所	金	属	製	品	工	業	H29.5.31	水	質、騒音、振動、 廃棄物										
28-1	第	一	螺	子	工	業	株	式	会	社	本	社	工	場	螺	子	工	場	同	上	同	上			
28-2	第	一	螺	子	工	業	株	式	会	社	第	二	工	場	螺	子	工	場	同	上	同	上			
29	西	脇	金	型	工	業	(株)	プ	レ	ス	金	型	及	び	治	工	具	製	造	販	売	同	上	同	上
30	(株)	東	海	メ	カ	ニ	ッ	ク	ス	機	械	設	備	の	設	置	同	上	同	上	同	上			
31	(株)	伊	藤	商	店	建	築	材	料	製	造	販	売	H30.5.31	大	気、水質、騒音、 振動、廃棄物									
32	竹	内	プ	レ	ス	工	業	(株)	金	属	プ	レ	ス	加	工	業	同	上	水	質、騒音、振動、 廃棄物					
33	三	笠	電	子	工	業	(株)	電	子	部	品	製	造	業	H30.8.7	同	上								
34	ヤ	マ	ダ	イ	ン	フ	ラ	テ	ク	ノ	ス	(株)	構	造	物	塗	装	R1.5.30	同	上					
35	大	日	食	品	(株)	漬	物	製	造	業	R4.3.15	水	質、騒音、振動、 悪臭、廃棄物												
36	三	谷	工	業	(株)	自	動	車	整	備	業	R4.5.30	同	上											

注) ※印は、市・県・企業の三者協定。その他は、市と企業の二者協定。

5 工場・事業所に係る調査及び測定

環境測定等、特定の事業所を対象としない調査及び測定は除く

・調査及び測定回数（令和4年度（2022年度）） 単位：回

工場・事業所の名称		大気汚染	水質汚濁	騒音・振動	悪臭	その他	総数
公害防止協定締結工場	東レ(株)東海工場	1	1	1	1	0	4
	伊藤機工(株)知多工場	0	1	1	0	0	2
	日本製鉄(株)名古屋製鉄所	10	1	1	2	0	14
	大同特殊鋼(株)知多工場	5	1	1	0	0	7
	愛知製鋼(株)知多工場	3	1	1	0	0	5
	宮崎精鋼(株)知多工場	0	1	1	0	0	2
	三洋化成工業(株)名古屋工場	0	1	1	0	12	14
	上記以外の公害防止協定締結工場	0	0	0	0	0	0
その他の工場・事業所		0	0	0	0	4	4
総数		19	7	7	3	16	52

・測定実施項目数（令和4年度（2022年度）） 単位：件

測定地点の名称		大気汚染				水質汚濁	騒音・振動	悪臭	その他
		原料中硫黄	燃料中硫黄	窒素酸化物	ばいじん				
公害防止協定締結工場	東レ(株)東海工場	0	0	1	1	0	3	2	0
	伊藤機工(株)知多工場	0	0	0	0	0	2	0	0
	日本製鉄(株)名古屋製鉄所	3	1	6	6	112	11	4	0
	大同特殊鋼(株)知多工場	0	1	3	3	0	4	0	0
	愛知製鋼(株)知多工場	0	1	0	0	0	5	0	0
	宮崎精鋼(株)知多工場	0	0	0	0	0	4	0	0
	三洋化成工業(株)名古屋工場	0	0	0	0	0	3	0	0
	上記以外の公害防止協定締結工場	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の工場・事業所		0	0	0	0	0	0	0	0
総数		3	3	10	10	112	32	6	0

注) 測定実施項目数は測定地点ごとに測定した項目数の総数を計上しています。

6 法及び条例による届出（令和5年（2023年）3月31日現在）

・騒音規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による騒音発生施設届出数

施設の種類				施設の種類				
	法	条例		法	条例		法	条例
1	金属加工機械	224	1,726	10	合成樹脂用射出成形機	72		39
2	空気圧縮機(冷凍機含む)	414	1,803	11	鋳型造形機	0		1
3	土石用破砕機等	21	339	12	ディーゼルエンジン及びガソリンエンジン			114
4	織機	200	0	13	送風機及び排風機			3,624
5	建設用資材製造機械	4	6	14	走行クレーン			819
6	穀物用製粉機	0	4	15	洗びん機			4
7	木材加工機械	33	11	16	真空ポンプ			125
8	抄紙機	0	0	総数			995	8,646
9	印刷機械	27	31	工場等総数			177	437

・騒音規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による騒音特定建設作業実施届出数

作業の種類			作業の種類		
	法	条例		法	条例
くい打機等を使用する作業	10	6	ブルドーザーを使用する作業	0	
びょう打機を使用する作業	0	0	建造物を動力、火薬等で解体、破壊する作業		90
さく岩機を使用する作業	315	26	コンクリートポンプ等を使用する作業		173
空気圧縮機を使用する作業	9	8	コンクリートポンプ等を使用する作業		173
コンクリートポンプ等を設けて行う作業	0	0	ブルドーザー等を使用する作業		568
バックホウを使用する作業	0		ロードローラーを使用する作業		278
トラクターショベルを使用する作業	0		総数		
				334	1,322

・振動規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による振動発生施設届出数

施設の種類				施設の種類				
	法	条例		法	条例		法	条例
1	金属加工機械	327	875	9	合成樹脂用射出成形機	88		32
2	圧縮機等(冷凍機含む)	173	2,204	10	鋳型造形機	0		11
3	土石用破砕機等	21	290	11	穀物用製粉機			4
4	織機	120	0	12	ディーゼルエンジン及びガソリンエンジン			131
5	コンクリートブロックマシン等	3	2	13	送風機及び排風機			3,897
6	木材加工機械	0	2	総数			762	7,467
7	印刷機械	30	18	工場等総数			132	439
8	ゴム練用ロール機等	0	1					

・振動規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による振動特定建設作業実施届出数

作業の種類			作業の種類		
	法	条例		法	条例
くい打機等を使用する作業	16	11	ブレーカーを使用する作業	223	32
鋼球を使用して建築物等を破壊する作業	0	0	総数		
舗装版破砕機を使用する作業	6	0		245	43

・ 県民の生活環境の保全等に関する条例による悪臭関係工場等届出数

業 種		工場等数	業 種		工場等数
1	畜産農業	*3	8	石油化学工業	1
	(イ) 豚房施設	1	10	製鉄業	1
	(ロ) 牛房施設	2	11	鋳物製造業	1
	(ハ) 鶏飼育	0	14	ごみ処理場	1
2	飼料又は有機質肥料の製造業	1	15	終末処理場	1
7	ゴム製品製造業	1	総 数		10

注) 該当分のみ、*は小計

※ 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、県民の生活環境の保全等に関する条例の大気、水質に係わる施設数については、愛知県環境白書 (URL: <https://kankyojoho.pref.aichi.jp/>

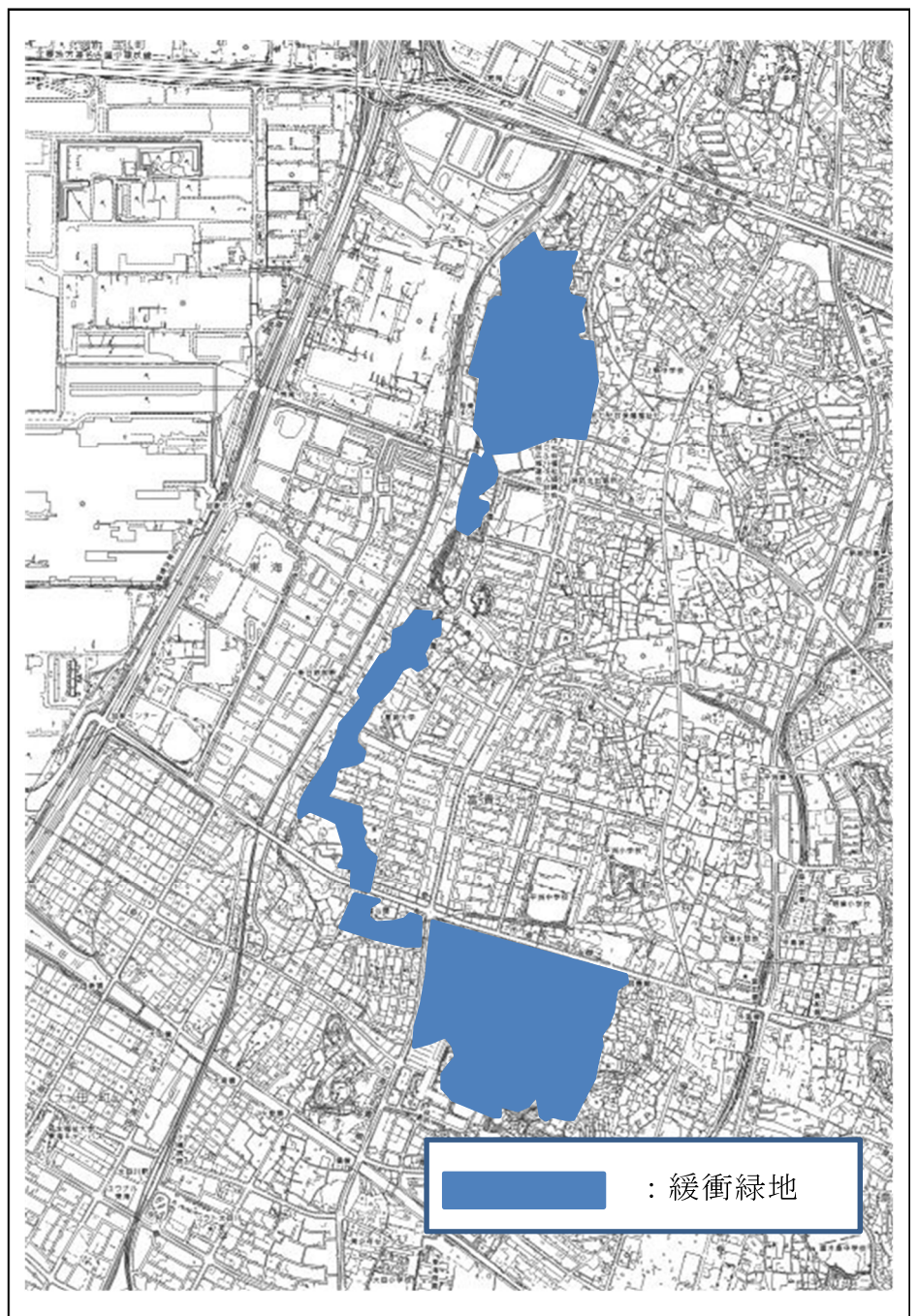
※ Download/Download/hakusyo/r4/r4.html) のホームページをご参照ください。

7 緩衝緑地（共同福利施設）等

緩衝緑地は、工業地帯から発生する騒音、粉じん等をやわらげ、快適な生活環境の保全と非常災害時の安全対策、併せて市民のレクリエーションの場を提供するため造成されたもので、事業費は企業が3分の1、その他を国、県及び市がそれぞれ負担し、昭和45年度（1970年度）の第1期事業に始まり第3期事業が58年度に完成しました。

さらに、平成元年度（1989年度）からは、健康被害予防事業の一つとして大気汚染対策緑地（聚楽園公園）建設のため環境事業団に事務を委託し平成9年度（1997年度）に完成しました。

また、緩衝緑地には、大池公園、大窪公園、加家公園、聚楽園公園とそれぞれ都市公園名が付けられ、市民の憩いの場として広く利用され、特に大池公園には子供たちに人気のある小動物園、野球場、動植物資料館のほか、花木類等が植栽され、春には、梅、桜、初夏には花しょうぶ、アジサイ、秋にはハギ、冬にはサザンカなど四季を通じて花が咲き誇り、市内はもとより市外からも多くの人が訪れます。



・ 共同福利施設等の概要



大池公園

名 称 東海地区第1期共同福利施設
(大池公園)
事業年度 昭和45年度(1970年度)～
昭和48年度(1973年度)
面 積 23.9 h a
総事業費 1,396,500 千円
主な施設
園路広場：芝生広場7ヶ所、園路
修景施設：高・中木 3,485本
休養施設：あずまや、パーゴラ
運動施設：運動広場、球技場
便益施設：便所3棟、水飲台11ヶ所
管理施設：管理事務所、照明灯

名 称 東海地区第2期共同福利施設
(加家公園、大窪公園)
事業年度 昭和48年度(1973年度)～
昭和52年度(1977年度)
面 積 6.7 h a
総事業費 1,457,092 千円
主な施設
園路広場：芝生広場4ヶ所、園路
修景施設：高・中木 9,219本
休養施設：パーゴラ、シェルター
便益施設：便所3棟、水飲台3ヶ所
管理施設：照明灯



メルヘンの森



聚楽園公園

名 称 東海地区第3期共同福利施設
(加家公園、聚楽園公園)
事業年度 昭和53年度(1978年度)～
昭和58年度(1983年度)
面 積 3.1 h a
総事業費 1,448,500 千円
主な施設
園路広場：広場4ヶ所、園路
修景施設：高・中木 5,710本
休養施設：シェルター、ベンチ
便益施設：便所1棟、水飲台1ヶ所
管理施設：時計塔、照明灯

名 称 大気汚染対策緑地(聚楽園公園)
事業年度 平成元年度(1989年度)～平成9年度(1997年度)
面 積 15.3 h a
総事業費 14,193,267 千円
主な施設 園路広場、修景施設、休養施設、遊戯施設、便益施設、管理施設

8 生活排水対策

水質調査を行い、河川の状態を監視しています。

また、河川の浄化を目指し、広報誌でのPR活動を行っています。

下水道の整備についても順次行っており、河川の水質は徐々に改善されてきています。

9 次世代自動車の導入（令和5年（2023年）4月1日現在）

エネルギー効率に優れた次世代自動車（電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド自動車（PHEV）、燃料電池自動車（FCV）ハイブリッド自動車（HV）等）について、市が率先導入に努めることで、温室効果ガス排出量の削減並びに事業者及び市民への普及啓発を図ります。

車 種	台数（台）	備 考
水素燃料電池自動車	1	
電気自動車	5	
ハイブリッド自動車	4	
計	10	

10 環境学習

環境負荷の少ないライフスタイルの理解を深めるため、環境学習教室を実施しました。

(1) エコスクール

開催日	曜日	講座名	参加人数(人)
4/23	土	公園のタケノコを採って各種料理を学ぼう	22
5/14	土	ヒメボタルに会いに行こう	39
5/14	土	第1回ふるさと再生プロジェクト	34
5/22	日	東海市自然探検隊①～横須賀新川で生き物を調べよう～	31
5/22	日	春の親子農業体験	85
5/28	土	公園の梅の実を採って各種料理を学ぼう	21
6/11	土	第2回ふるさと再生プロジェクト	43
7/2	土	夏の昆虫とオオケマイマイをみつけよう	20
7/16	土	3Rで住まいを整える ～エコで得する！お片付けセミナー～	21
7/17	日	東海市自然探検隊②～上野新川で生き物を調べよう～	30
7/24	日	藤前干潟と海の生き物～生物多様性の保全について学ぶ～	12
7/31	土	夏の生き物を観察しよう	31
8/4	木	名古屋港の水質を実感しよう！	12
8/20	土	サステイナブル☆キッズフェスタ	31
9/18	日	秋の虫をみつけよう	荒天のため中止
10/5	火	たのしくエコクッキング	15
10/8	土	カブト虫を育てよう	17
10/16	日	秋の親子農業体験教室	80
10/22	土	第3回ふるさと再生プロジェクト	25
10/23	日	公園のキノコを観察しよう	19
11/5, 6	土, 日	環境広場 in 東海秋祭り	81
11/7	日	アロマキャンドルづくり	60
11/7	日	つくってあそぼう！エコたっこ	17
11/19	土	家庭園芸講座果樹コース	23
11/20	日	電気自動車のモデルカーで実験しよう	14
12/4	日	電池不要！学んで使えるソーラーライトづくり	18
12/18	日	星の観察会	32
1/21	土	公園の野鳥を観察しよう	4
2/11	土	朽木にすむ虫を観察しよう	荒天のため中止
3/5	日	みんなでウォーキング	100
3/11	土	第4回ふるさと再生プロジェクト	9
計		予定 31 講座・実施 29 講座	946



講座「名古屋港の水質を実感しよう！」



講座「東海市自然探検隊②～上野新川で生き物を調べよう～」

(2) 環境ひろば（東海秋まつり）

開催年月日 令和4年（2022年）11月5日（土）、6日（日）

内 容 両日：自然工作、環境啓発DVD視聴

6日：犬猫飼い方相談

1 1 環 境 美 化

(1) 地域清掃活動

「東海市空き缶等ごみ散乱防止条例」第8条の規定に基づき、毎年6月及び9月を「ごみ散乱防止市民行動月間」と定めています。

平成22年度（2010年度）から「環境月間」にあたる6月の第1日曜日を「市内一斉清掃日」と定め、各地域コミュニティの協力を得て清掃活動を実施しています。

また、秋季には、町内会・自治会、コミュニティ、企業、各種団体等の協力を得て、地域の清掃活動を実施しています。

・令和4年度（2022年度）地域清掃活動結果

実施主体	延べ実施回数(回)	延べ参加人数(人)	備考
コミュニティ・町内会連合会	9	1, 558	夏季： 984人 秋季： 574人
町内会・自治会	4	124	
保育園保護者会・児童館母親クラブ 子ども会連合会	12	742	
ボーイスカウト・ガールスカウト	1	40	
事業所・その他団体・個人	31	2, 317	
合計	57	4, 781	

(2) 放置自動車の状況（市管理地）

（令和5年（2023年）3月31日現在）

単位：台

区 分	道路等	公 園	その他の公共用地	計
市道等	1	0	0	1
保管所	0	0	0	0
計	1	0	0	1

12 環境衛生

(1) 環境衛生に関する依頼

年 度	空き地等の 雑草（件）	スズメバチ類の 巣の撤去（件）	合 計 （件）
令和2年度	108	91	199
令和3年度	70	68	138
令和4年度	87	116	203

(3) 狂犬病予防

ア 犬の登録と狂犬病予防注射は、狂犬病予防法により義務づけられています。犬の登録はその飼育形態を正確に把握し、狂犬病が発生した時に迅速に対処するためのものです。狂犬病予防注射は狂犬病の蔓延防止のために毎年1回行うものです。

イ 犬の登録、予防注射実施状況

（令和5年（2023年）3月31日現在）

単位：頭

項 目		年 度		
		令和2年度	令和3年度	令和4年度
登録頭数（転入含む）		5,823	5,881	5,913
年 度 内	登 録 数	576	630	662
	注 射 数	5,052	5,190	5,199

ウ 犬等の苦情等受付状況（市受付分）

単位：件

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
犬	7	4	1
猫	16	15	10

- ※ こう傷事件件数、捕獲犬頭数、引取犬・猫頭数については、愛知県動物愛護センターホームページ（URL：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/doukan-c/jigyougaiyou.html>）のホームページをご参照ください。
- ※ 食品関係施設数、食中毒発生状況については、愛知県の食中毒発生状況（URL：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/eisei/hasseijoukyou.html>）のホームページをご参照ください。

13 東海市環境モニター

環境モニターは、生活環境に対しての幅広い意見、要望などを把握し、快適な生活環境づくりの推進に役立てることを目的に平成2年（1990年）6月に設置され、市内各小学校区に各1人計12人の市民の皆さんにお願いしています。

・令和4年度（2022年度）の報告内容の内訳

単位：件

内 容		件 数
公 害 関 係	大気汚染	0
	水質汚染	0
	土壌汚染	0
	騒音	0
	振動	0
	悪臭	0
ご み 関 係	集積場所の管理	33
	不法投棄（私有地は含まない）	4
	資源ごみとリサイクル	2
	産業廃棄物、有価物	0
そ の 他	道路・河川の管理	36
	草木の繁茂	1
	街路樹・公園の管理	29
	放置自動車・放置自転車	4
	交通標識・防犯灯等	9
	ペット	2
	その他動物、昆虫（外来種含む）	7
	その他	14
合 計		141

14 苦情

本市における令和4年度(2022年度)の公害に係る苦情の新規受理件数は92件で、前年度の63件に比べ29件の増(対前年度比+46.0%)でした。

苦情件数を公害の種類別に見てみますと、大気汚染が45件(全苦情の48.9%)と最も多く、次に騒音が21件(同22.8%)、悪臭が15件(同16.3%)の順となっており、大気汚染、騒音及び悪臭の3項目で苦情のほとんどを占めています。

発生源別では、製造業が26件(全苦情の28.3%)、建設業が16件(同17.4%)、農業が10件(同10.9%)の順になっています。

・受理件数の推移(新規受理)

単位：件

年度 \ 項目	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	土壌汚染	その他	合計
平成30年度	13	3	17	1	6	0	7	47
令和元年度	28	0	16	0	9	0	1	54
令和2年度	49	8	30	5	13	0	3	105
令和3年度	29	7	12	3	12	0	0	63
令和4年度	45	7	21	4	15	0	0	92

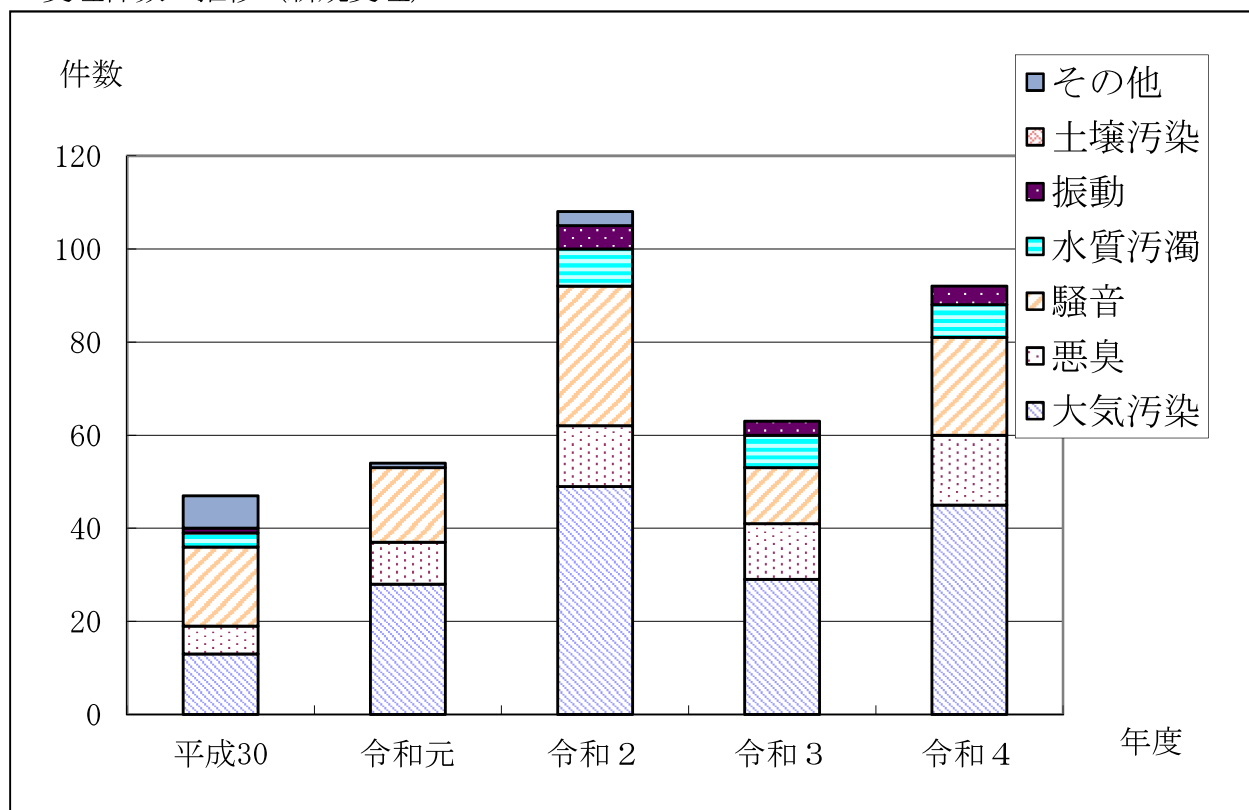
※令和2年度は重複した苦情が3件あるため各項目の和と合計が異なるもの

・発生源別件数の推移(新規受理)

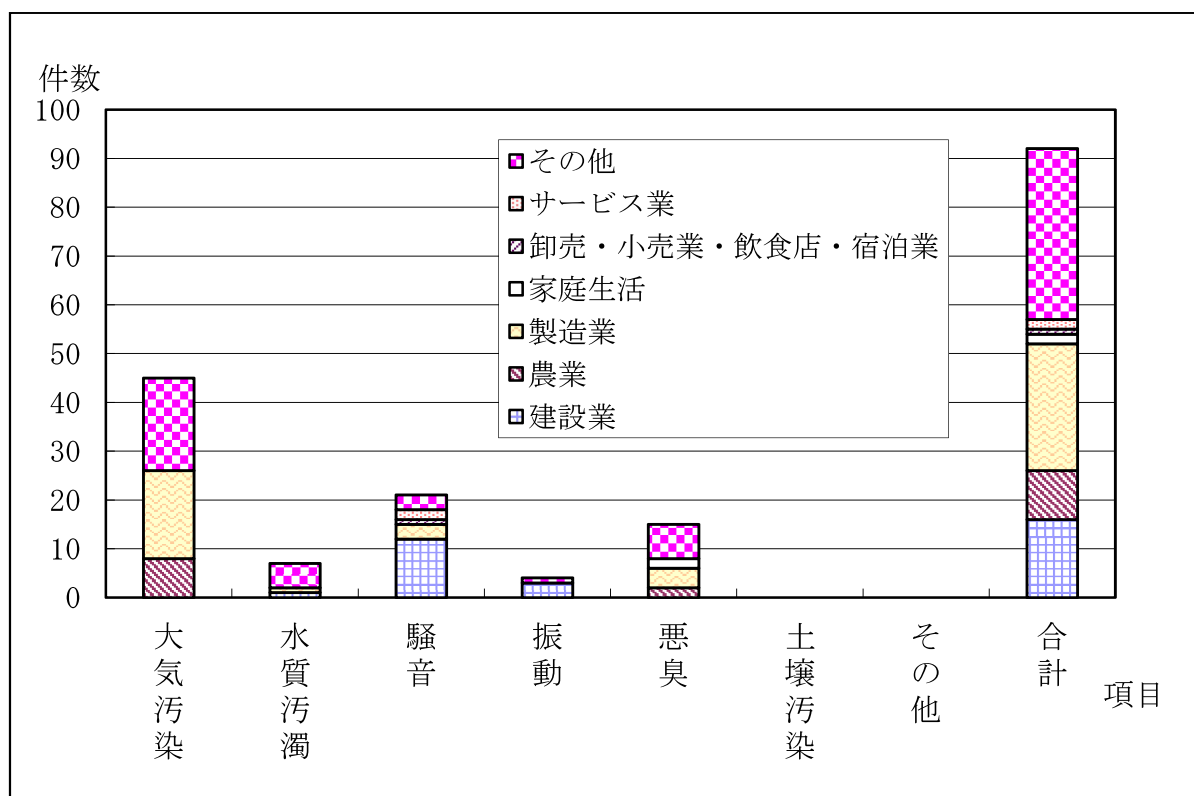
単位：件

年度 \ 項目	建設業	製造業	農業	飲食・小売・宿泊業	サービス業	家庭生活	その他・不明	合計
平成30年度	6	9	10	0	1	0	21	47
令和元年度	17	15	7	6	2	0	7	54
令和2年度	25	16	9	3	7	9	36	105
令和3年度	8	14	6	2	0	5	28	63
令和4年度	16	26	10	1	2	2	35	92

・受理件数の推移（新規受理）



・令和4年度（2022年度）の発生源別受理件数の構成（新規受理）



15 補助制度

(1) 住宅用地球温暖化対策設備等導入促進費補助金

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電施設等を設置する市民に対して、経費の一部を補助することによりクリーンエネルギー利用を支援しました。

補助金実績（令和4年度（2022年度））

名 称	補助メニュー	件数(件)	金 額 (千円)
住宅用地球温暖化対策設備等導入促進費補助金	家庭用エネルギー管理システム	23	230
	家庭用燃料電池システム	27	1,350
	定置用リチウムイオン蓄電システム	60	4,800
	電気自動車等充給電設備	4	200
	一体的導入（住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、定置用リチウムイオン蓄電システム）	31	3,950
	一体的導入（住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、電気自動車等充給電設備）	0	0
	一体的導入【ZEH】（住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、高性能外皮等）	4	600

(2) 猫避妊等手術費補助金

野良猫の増加を防止し、市民の生活環境を改善するため、地域ねこの避妊又は去勢手術費の一部を補助しました。

補助金実績（令和4年度（2022年度））

名 称	補助メニュー	件数(件)	金 額(千円)
猫避妊等手術費補助金	避 妊	112	1,051
	去 勢	103	613
	計	215	1,664